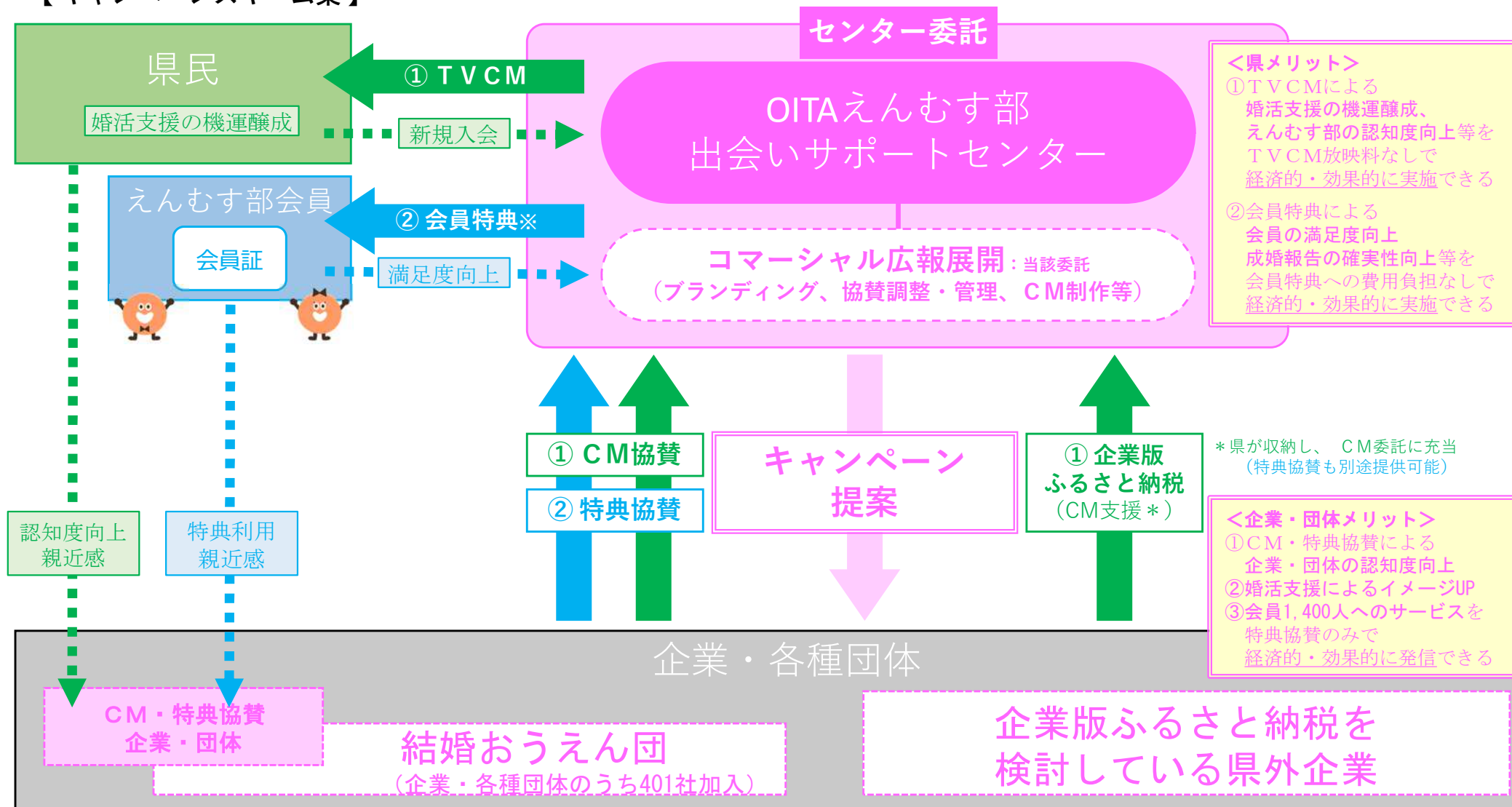


出会い応援テレビコマーシャル広報事業委託業務（概要）

- 【目的】 1. 県内における官民一体となった婚活支援の機運醸成 【地域全体（多様な主体）による結婚希望者を応援する機運醸成】
2. えんむす部入会増加＋会員満足度向上＋成婚報告増加 … 長計目標年60組成婚には会員1,700人が必須（現：1,400人）
- 【内容】 ① 婚活支援・えんむす部紹介を主軸とした“企業協賛型TVCM”の放映
② えんむす部会員向けの“企業協賛型会員特典※”の提供

【キャンペーンスキーム案】



出会い応援テレビコマーシャル広報事業委託業務（１：動画イメージ）

<動画A>

- ・婚活意欲（センター入会、イベント参加等）を想起させる構成
〔例〕結婚後シーンから「えんむす部での出会い、入会して良かった」を回想する内容
-

<動画B－協賛あり>

- ・センター入会を促進させる構成
- ・CM末尾に「XXXX株式会社は、この活動を応援しています」のナレーション＋企業ロゴ

<動画B－協賛なし>

- ・センター入会を促進させる構成
- ・CM末尾のナレーション＋企業ロゴなし



<動画C－協賛あり>

- ・センターの特長を訴求する構成
- ・CM末尾に「XXXX株式会社は、この活動を応援しています」のナレーション＋企業ロゴ

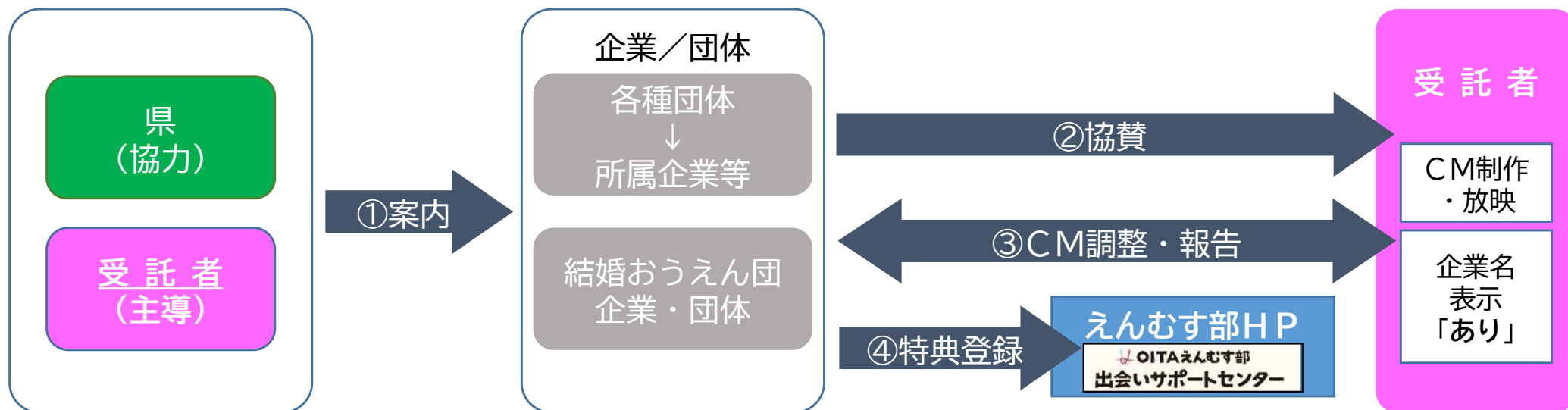
<動画C－協賛なし>

- ・センターの特長を訴求する構成
- ・CM末尾のナレーション＋企業ロゴなし

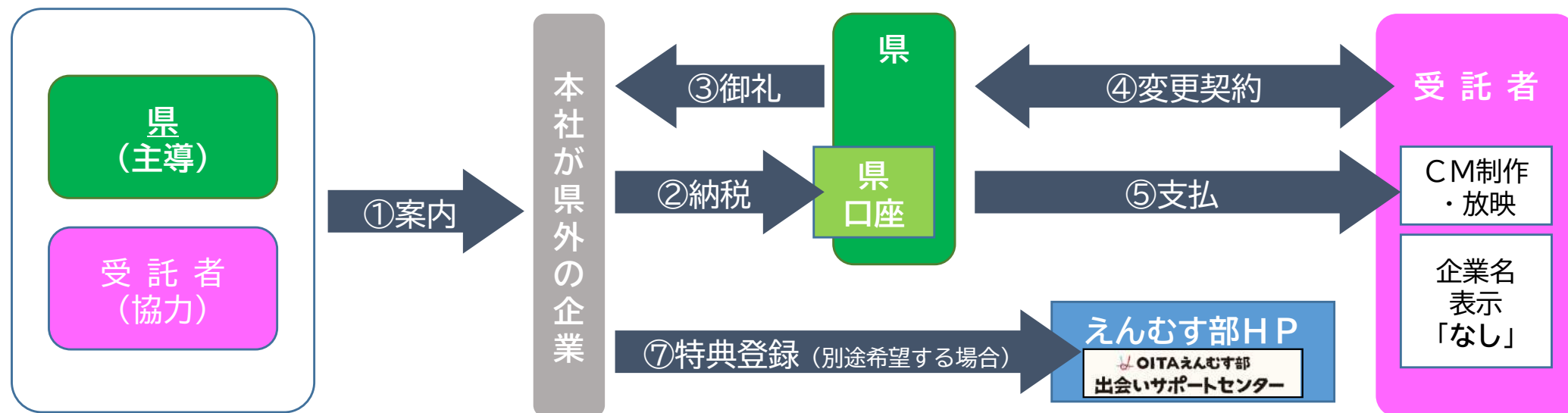


出会い応援テレビコマーシャル広報事業委託業務（２：放映費の流れ）

<ア：放映料協賛の場合> ※アの場合：放映料に係る受入・支払は「県関与なし」



<イ：企業版ふるさと納税の場合> ※イの場合：放映に係る納税の受入・支払は「県の取り扱い」となります。
企業版ふるさと納税が増額の際は、変更契約により契約金額を増額します。



⑦イ：企業版ふるさと納税の場合は、寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることができないため、CM末尾の企業名表示は難しい。

出会い応援テレビコマーシャル広報事業委託業務（３：契約金額の整理）

【当初契約】

(1)
動画作成費

(2)
放映費

$$(1) + (2) = 6,438,397\text{円}$$

ア： **放映費協賛金**（権利・義務の一切）は、全て「受託者」に帰属
（協賛に係る各種条件については、受託者の責任において設定）

→県と受託者間の契約金額は、『変更されません』

イ： **企業版ふるさと納税** は、県が受納した上で、放映費に充当

→県と受託者間の契約金額は、下記のとおり『変更されます』

【変更契約】

(1)
動画作成費

(2)
放映費

**企業版ふるさと納税
の増額による
追加放映費**

増額金額は、
県により決定します

$$(1) + (2) + \text{追加放映費}(\alpha)$$

A：作成する動画の内容 及び 当初契約における放映回数

B：受託者独自の営業活動により獲得される
協賛企業・団体の予定数 及び 獲得アイデア

C：企業版ふるさと納税に係る紹介協力できる企業の予定数

D：テレビコマーシャルと連動したPR活動の内容